

Ⅲ 離床を行う上での基礎技術

Ⅲ-10. 移動移乗介助手技

大項目	中項目	小項目	リンク・備考	回答	レベル
□Ⅲ-10.1 立ち上がり	□Ⅲ-10.1.1 実施目的について理解している	□実施目的について説明できる	K-04 ベージ K-05 実技入門 J-02 移乗動作 J-07 フィ実		○
	□Ⅲ-10.1.2 利点・弊害・合併症について理解している	□立ち上がりの利点について説明できる	K-04 ベージ K-05 実技入門 J-02 移乗動作 J-07 フィ実		○
		□立ち上がりによって起こりうる合併症・弊害を2つ以上挙げられる			○
	□Ⅲ-10.1.3 注意点・禁忌などについて理解している	□立ち上がりが禁忌となる場合について説明できる	K-04 ベージ K-05 実技入門 J-02 移乗動作 J-07 フィ実		○
	□Ⅲ-10.1.4 環境設定への配慮について理解している	□実施に必要なベッド（椅子）の位置、高さの調節ができる	K-04 ベージ K-05 実技入門 J-02 移乗動作 J-07 フィ実 完全2 P186 脳ガイド P194		○
	□Ⅲ-10.1.5 立ち上がりが実施できる	□立ち上がりの介助量を確認できる	K-04 ベージ K-05 実技入門 J-02 移乗動作 J-07 フィ実 完全2 P54 フィジ P84-P85		◇
		□座位から立ち上がる時に適切に介助することができる			◇
		□座位から立ち上がる場合の留意点を2つ以上説明できる			◇
	□Ⅲ-10.1.6 チェックポイントに沿って最終確認ができる	□患者の状態を確認できる	K-04 ベージ K-05 実技入門 J-02 移乗動作 J-07 フィ実 完全2 P186 脳ガイド P194		☆
		□立ち上がりが安全に行えたか確認できる			☆
		□合併症・弊害について配慮がされていたか確認できる			☆
□Ⅲ-10.2 歩行	□Ⅲ-10.2.1 実施目的について理解している	□実施目的について説明できる	K-04 ベージ		○
	□Ⅲ-10.2.2 利点・弊害・合併症について理解している	□歩行の利点について説明できる	K-04 ベージ		○
		□歩行することによって起こりうる合併症を2つ以上挙げられる			○

大項目	中項目	小項目	リンク・備考	回答	レベル
	□Ⅲ-10.2.3 注意点・禁忌などについて理解している	□歩行が禁忌となる場合について説明できる	K-04 ベース		○
	□Ⅲ-10.2.4 環境設定への配慮について理解している	□適切な介助靴・装具・歩行補助具の選択と調整ができる	K-04 ベース R-37 装具 脳ガイド P198 P209-P212		○
		□歩行可能範囲を確認できる			○
	□Ⅲ-10.2.5 歩行が実施できる	□適切な歩行の介助量を設定できる	K-04 ベース 脳ガイド P198		◇
		□歩行を開始する際の留意点について説明できる			◇
		□適切な装具・歩行補助具の選択ができる			◇
		□病態にあわせた歩行を選択できる			◇
	□Ⅲ-10.2.6 チェックポイントに沿って最終確認ができる	□患者の状態を確認ができる	K-04 ベース 脳ガイド P198		☆
		□歩行が安全に行えたか確認できる			☆
		□合併症・弊害について配慮がされたか確認できる			☆
□Ⅲ-10.3 移乗動作 (膝ブロック法)	□Ⅲ-10.3.1 実施目的について理解している	□膝ブロック法を選択する理由について説明できる	J-02 移乗動作		○
	□Ⅲ-10.3.2 利点・弊害・合併症について理解している	□膝ブロック法の利点について説明できる	J-02 移乗動作		○
		□膝ブロック法によって起こりうる合併症・弊害を2つ以上挙げられる			○
	□Ⅲ-10.3.3 注意点・禁忌などについて理解している	□膝ブロック法が禁忌となる場合について説明できる	J-02 移乗動作		○
	□Ⅲ-10.3.4 環境設定への配慮について理解している	□膝ブロック法を行う前に適切な車椅子の位置、ベッドの高さの調節ができる	J-02 移乗動作		○
	□Ⅲ-10.3.5 膝ブロック法が実施できる	□患者の介助量を確認できる	J-02 移乗動作		◇
		□患者と自分の適切な位置関係・姿勢でスタートポジションをとることができる			◇
		□膝ブロック法を実施しながら移乗することができる			◇
	□Ⅲ-10.3.6 チェックポイントに沿って最終確認ができる	□患者の状態を確認できる	J-02 移乗動作		☆
		□適切な介助であったか確認できる			☆

大項目	中項目	小項目	リンク・備考	回答	レベル
		<input type="checkbox"/> 合併症・弊害について配慮がされていたか確認できる			☆
□Ⅲ-10.4 移乗動作 (外側膝ブロック 法)	□Ⅲ-10.4.1 実施目的について 理解している	<input type="checkbox"/> 外側膝ブロック法を選択する理由について説明 できる	J-02 移乗動作		○
	□Ⅲ-10.4.2 利点・弊害・合併 症について理解し ている	<input type="checkbox"/> 外側膝ブロック法の利点について説明できる	J-02 移乗動作		○
		<input type="checkbox"/> 外側膝ブロック法によって起こりうる合併症・ 弊害を2つ以上挙げられる			○
	□Ⅲ-10.4.3 注意点・禁忌など について理解して いる	<input type="checkbox"/> 外側膝ブロック法が禁忌となる場合について説 明できる	J-02 移乗動作		○
	□Ⅲ-10.4.4 環境設定への配慮 について理解して いる	<input type="checkbox"/> 外側膝ブロック法を行う前に適切な車椅子の位 置、ベッドの高さの調節ができる	J-02 移乗動作		○
	□Ⅲ-10.4.5 外側膝ブロック法 が実施できる	<input type="checkbox"/> 患者の介助量を確認できる	J-02 移乗動作		◇
		<input type="checkbox"/> 患者と自分の適切な位置関係・姿勢でスタート ポジションをとることができる			◇
		<input type="checkbox"/> 外側膝ブロック法を実施しながら移乗すること ができる			◇
	□Ⅲ-10.4.6 チェックポイント に沿って最終確認 ができる	<input type="checkbox"/> 患者の状態を確認できる	J-02 移乗動作		☆
		<input type="checkbox"/> 適切な介助であったか確認できる			☆
		<input type="checkbox"/> 合併症・弊害について配慮がされていたか確認 できる			☆
□Ⅲ-10.5 移乗動作 (Hold & Cover(変法))	□Ⅲ-10.5.1 実施目的について 理解している	<input type="checkbox"/> Hold & Cover(変法)を選択する理由につい て説明できる	J-02 移乗動作 完全2 P188		○
	□Ⅲ-10.5.2 利点・弊害・合併 症について理解し ている	<input type="checkbox"/> Hold & Cover(変法)の利点について説明で きる	J-02 移乗動作 完全2 P188		○
		<input type="checkbox"/> Hold & Cover(変法)によって起こりうる合 併症・弊害を2つ以上挙げられる			○
	□Ⅲ-10.5.3 注意点・禁忌など について理解して いる	<input type="checkbox"/> Hold & Cover(変法)が禁忌となる場合につ いて説明できる	J-02 移乗動作 完全2 P188		○
	□Ⅲ-10.5.4 環境設定への配慮 について理解して いる	<input type="checkbox"/> Hold & Cover(変法)を行う前に適切な車椅 子の位置、ベッドの高さの調節ができる	J-02 移乗動作 完全2 P188		○

大項目	中項目	小項目	リンク・備考	回答	レベル
	□Ⅲ-10.5.5 Hold & Cover(変法)が実施できる	□患者の介助量を確認できる	J-02 移乗動作 完全2 P188		◇
		□患者と自分の適切な位置関係・姿勢でスタートポジションをとることができる			◇
		□Hold & Cover(変法)を実施しながら移乗することができる			◇
	□Ⅲ-10.5.6 チェックポイントに沿って最終確認ができる	□患者の状態を確認できる	J-02 移乗動作 完全2 P188		☆
		□適切な介助であったか確認できる			☆
		□合併症・弊害について配慮がされていたか確認できる			☆
□Ⅲ-10.6 移乗動作 (Hold & Cover(手掴み法))	□Ⅲ-10.6.1 実施目的について理解している	□Hold & Cover(手掴み法)を選択する理由について説明できる	J-02 移乗動作		○
	□Ⅲ-10.6.2 利点・弊害・合併症について理解している	□Hold & Cover(手掴み法)の利点について説明できる	J-02 移乗動作		○
		□Hold & Cover(手掴み法)によって起こりうる合併症・弊害を2つ以上挙げられる			○
	□Ⅲ-10.6.3 注意点・禁忌などについて理解している	□Hold & Cover(手掴み法)が禁忌となる場合について説明できる	J-02 移乗動作		○
	□Ⅲ-10.6.4 環境設定への配慮について理解している	□Hold & Cover(手掴み法)を行う前に適切な車椅子の位置、ベッドの高さの調節ができる	J-02 移乗動作		○
	□Ⅲ-10.6.5 Hold & Cover(手掴み法)が実施できる	□患者の介助量を確認できる	J-02 移乗動作		◇
		□患者と自分の適切な位置関係・姿勢でスタートポジションをとることができる			◇
		□Hold & Cover(手掴み法)を実施しながら移乗することができる			◇
	□Ⅲ-10.6.6 チェックポイントに沿って最終確認ができる	□患者の状態を確認できる	J-02 移乗動作		☆
		□適切な介助であったか確認できる			☆
		□合併症・弊害について配慮がされていたか確認できる			☆
□Ⅲ-10.7 移乗動作 (後方介助法)	□Ⅲ-10.7.1 実施目的について理解している	□後方介助法を選択する理由について説明できる	J-02 移乗動作 完全2 P188		○

大項目	中項目	小項目	リンク・備考	回答	レベル
	□Ⅲ-10.7.2 利点・弊害・合併症について理解している	□後方介助法の利点について説明できる	J-02 移乗動作 完全2 P188		○
		□後方介助法によって起こりうる合併症・弊害を2つ以上挙げられる			○
	□Ⅲ-10.7.3 注意点・禁忌などについて理解している	□後方介助法が禁忌となる場合について説明できる	J-02 移乗動作 完全2 P188		○
	□Ⅲ-10.7.4 環境設定への配慮について理解している	□後方介助法を行う前に適切な車椅子の位置、ベッドの高さの調節ができる	J-02 移乗動作 完全2 P188		○
	□Ⅲ-10.7.5 後方介助法が実施できる	□患者の介助量を確認できる	J-02 移乗動作 完全2 P188		◇
		□患者と自分の適切な位置関係・姿勢でスタートポジションをとることができる			◇
		□後方介助法を実施しながら移乗することができる			◇
	□Ⅲ-10.7.6 チェックポイントに沿って最終確認ができる	□患者の状態を確認できる	J-02 移乗動作		☆
		□適切な介助であったか確認できる			☆
		□合併症・弊害について配慮がされていたか確認できる			☆
□Ⅲ-10.8 移乗動作（上肢抱え込み法）	□Ⅲ-10.8.1 実施目的について理解している	□上肢抱え込み法を選択する理由について説明できる	J-02 移乗動作		○
	□Ⅲ-10.8.2 利点・弊害・合併症について理解している	□上肢抱え込み法の利点について説明できる	J-02 移乗動作		○
		□上肢抱え込み法によって起こりうる合併症・弊害を2つ以上挙げられる			○
	□Ⅲ-10.8.3 注意点・禁忌などについて理解している	□上肢抱え込み法が禁忌となる場合について説明できる	J-02 移乗動作		○
	□Ⅲ-10.8.4 環境設定への配慮について理解している	□上肢抱え込み法を行う前に適切な車椅子の位置、ベッドの高さの調節ができる	J-02 移乗動作		○
	□Ⅲ-10.8.5 上肢抱え込み法が実施できる	□患者の介助量を確認できる	J-02 移乗動作		◇
		□患者と自分の適切な位置関係・姿勢でスタートポジションをとることができる			◇
		□上肢抱え込み法を実施しながら移乗することができる			◇

大項目	中項目	小項目	リンク・備考	回答	レベル
	□Ⅲ-10.8.6 チェックポイント に沿って最終確認 ができる	□患者の状態を確認できる	J-02 移乗動作		☆
		□適切な介助であったか確認できる			☆
		□合併症・弊害について配慮がされていたか確認 できる			☆
□Ⅲ-10.9 移乗動作 (膝もたれ法)	□Ⅲ-10.9.1 実施目的について 理解している	□膝もたれ法を選択する理由について説明できる	K-05 実技入門 J-02 移乗動作 完全2 P189 脳ガイド P196		○
	□Ⅲ-10.9.2 利点・弊害・合併 症について理解し ている	□膝もたれ法の利点について説明できる	K-05 実技入門 J-02 移乗動作 完全2 P189 脳ガイド P196		○
		□膝もたれ法によって起こりうる合併症・弊害を 2つ以上挙げられる			○
	□Ⅲ-10.9.3 注意点・禁忌など について理解して いる	□膝もたれ法が禁忌となる場合について説明でき る	K-05 実技入門 J-02 移乗動作 完全2 P189 脳ガイド P196		○
	□Ⅲ-10.9.4 環境設定への配慮 について理解して いる	□膝もたれ法を行う前に適切な車椅子の位置、 ベッドの高さの調節ができる	K-05 実技入門 J-02 移乗動作 完全2 P189 脳ガイド P196		○
	□Ⅲ-10.9.5 膝もたれ法が実施 できる	□患者の介助量を確認できる	K-05 実技入門 J-02 移乗動作 完全2 P189 脳ガイド P196		◇
		□患者と自分の適切な位置関係・姿勢でスタート ポジションをとることができる			◇
		□膝もたれ法を実施しながら移乗することができる			◇
	□Ⅲ-10.9.6 チェックポイント に沿って最終確認 ができる	□患者の状態を確認できる	K-05 実技入門 J-02 移乗動作		☆
		□適切な介助であったか確認できる			☆
		□合併症・弊害について配慮がされていたか確認 できる			☆
□Ⅲ-10.10 移乗動作 (膝もたれ法：腋 窩・腰部介助)	□Ⅲ-10.10.1 実施目的について 理解している	□膝もたれ法（腋窩・腰部介助）を選択する理由 について説明できる	J-02 移乗動作		○
	□Ⅲ-10.10.2 利点・弊害・合併 症について理解し ている	□膝もたれ法（腋窩・腰部介助）の利点について 説明できる	J-02 移乗動作		○
		□膝もたれ法（腋窩・腰部介助）によって起こり うる合併症・弊害を2つ以上挙げられる			○
	□Ⅲ-10.10.3 注意点・禁忌など について理解して いる	□膝もたれ法（腋窩・腰部介助）が禁忌となる場 合について説明できる	J-02 移乗動作		○

大項目	中項目	小項目	リンク・備考	回答	レベル
	□Ⅲ-10.10.4 環境設定への配慮について理解している	□膝もたれ法（腋窩・腰部介助）を行う前に適切な車椅子の位置、ベッドの高さの調節ができる	J-02 移乗動作		○
	□Ⅲ-10.10.5 膝もたれ法（腋窩、腰部介助）が実施できる	□患者の介助量を確認できる	J-02 移乗動作		◇
		□患者と自分の適切な位置関係・姿勢でスタートポジションをとることができる			◇
		□膝もたれ法を実施しながら移乗することができる			◇
	□Ⅲ-10.10.6 チェックポイントに沿って最終確認ができる	□患者の状態を確認できる	J-02 移乗動作		☆
		□適切な介助であったか確認できる			☆
		□合併症・弊害について配慮がされていたか確認できる			☆
□Ⅲ-10.11 移乗動作 (かつぎ法：全介助)	□Ⅲ-10.11.1 実施目的について理解している	□かつぎ法を選択する理由について説明できる	K-05 実技入門 J-02 移乗動作 完全2 P189 脳ガイド P196		○
	□Ⅲ-10.11.2 利点・弊害・合併症について理解している	□かつぎ法の利点について説明できる	K-05 実技入門 J-02 移乗動作 完全2 P189 脳ガイド P196		○
		□かつぎ法によって起こりうる合併症・弊害を2つ以上挙げられる			○
	□Ⅲ-10.11.3 注意点・禁忌などについて理解している	□かつぎ法が禁忌となる場合について説明できる	K-05 実技入門 J-02 移乗動作 完全2 P189 脳ガイド P196		○
	□Ⅲ-10.11.4 環境設定への配慮について理解している	□かつぎ法を行う前に適切な車椅子の位置、ベッドの高さの調節ができる	K-05 実技入門 J-02 移乗動作 完全2 P189 脳ガイド P196		○
	□Ⅲ-10.11.5 かつぎ法(全介助)が実施できる	□患者の介助量を確認できる	K-05 実技入門 J-02 移乗動作 完全2 P189 脳ガイド P196		◇
		□患者と自分の適切な位置関係・姿勢でスタートポジションをとることができる			◇
		□かつぎ法を実施しながら移乗することができる			◇
	□Ⅲ-10.11.6 チェックポイントに沿って最終確認ができる	□患者の状態を確認できる	K-05 実技入門 J-02 移乗動作		☆
		□適切な介助であったか確認できる			☆
		□合併症・弊害について配慮がされていたか確認できる			☆

大項目	中項目	小項目	リンク・備考	回答	レベル
□Ⅲ-10.12 移乗動作 (かつぎ法：膝ブ ロック)	□Ⅲ-10.12.1 実施目的について 理解している	□かつぎ法（膝ブロック）を選択する理由につい て説明できる	J-02 移乗動作		○
	□Ⅲ-10.12.2 利点・弊害・合併 症について理解し ている	□かつぎ法（膝ブロック）の利点について説明で きる	J-02 移乗動作		○
		□かつぎ法（膝ブロック）によって起こりうる合 併症・弊害を2つ以上挙げられる			○
	□Ⅲ-10.12.3 注意点・禁忌など について理解して いる	□かつぎ法（膝ブロック）が禁忌となる場合につ いて説明できる	J-02 移乗動作		○
	□Ⅲ-10.12.4 環境設定への配慮 について理解して いる	□かつぎ法（膝ブロック）を行う前に適切な車椅子 の位置、ベッドの高さの調節ができる	J-02 移乗動作		○
□Ⅲ-10.12.5 かつぎ法（膝ブ ロック）が実施で きる	□患者の介助量を確認できる	J-02 移乗動作		◇	
	□患者と自分の適切な位置関係・姿勢でスタート ポジションをとることができる			◇	
	□かつぎ法（膝ブロック）を実施しながら移乗す ることができる			◇	
	□Ⅲ-10.12.6 チェックポイント に沿って最終確認 ができる	□患者の状態を確認できる	J-02 移乗動作		☆
		□適切な介助であったか確認できる			☆
		□合併症・弊害について配慮がされていたか確認 できる			☆
□Ⅲ-10.13 移乗動作 (かつぎ法：手置 き)	□Ⅲ-10.13.1 実施目的について 理解している	□かつぎ法（手置き）を選択する理由について説 明できる	J-02 移乗動作		○
	□Ⅲ-10.13.2 利点・弊害・合併 症について理解し ている	□かつぎ法（手置き）の利点について説明できる	J-02 移乗動作		○
		□かつぎ法（手置き）によって起こりうる合併症・ 弊害を2つ以上挙げられる			○
	□Ⅲ-10.13.3 注意点・禁忌など について理解して いる	□かつぎ法（手置き）が禁忌となる場合について 説明できる	J-02 移乗動作		○
	□Ⅲ-10.13.4 環境設定への配慮 について理解して いる	□かつぎ法（手置き）を行う前に適切な車椅子の 位置、ベッドの高さの調節ができる	J-02 移乗動作		○
	□Ⅲ-10.13.5 かつぎ法(手置き) が実施できる	□患者の介助量を確認できる	J-02 移乗動作		◇

大項目	中項目	小項目	リンク・備考	回答	レベル
		<input type="checkbox"/> 患者と自分の適切な位置関係・姿勢でスタートポジションをとることができる			◇
		<input type="checkbox"/> かつぎ法（手置き）を実施しながら移乗することができる			◇
	□Ⅲ-10.13.6 チェックポイントに沿って最終確認ができる	<input type="checkbox"/> 患者の状態を確認できる	J-02 移乗動作		☆
		<input type="checkbox"/> 適切な介助であったか確認できる			☆
		<input type="checkbox"/> 合併症・弊害について配慮がされていたか確認できる			☆
□Ⅲ-10.14 移乗動作 （かつぎ法：足抱え）	□Ⅲ-10.14.1 実施目的について理解している	<input type="checkbox"/> かつぎ法（足抱え）を選択する理由について説明できる	J-02 移乗動作		○
	□Ⅲ-10.14.2 利点・弊害・合併症について理解している	<input type="checkbox"/> かつぎ法（足抱え）の利点について説明できる	J-02 移乗動作		○
		<input type="checkbox"/> かつぎ法（足抱え）によって起こりうる合併症・弊害を2つ以上挙げられる			○
	□Ⅲ-10.14.3 注意点・禁忌などについて理解している	<input type="checkbox"/> かつぎ法（足抱え）が禁忌となる場合について説明できる	J-02 移乗動作		○
	□Ⅲ-10.14.4 環境設定への配慮について理解している	<input type="checkbox"/> かつぎ法（足抱え）を行う前に適切な車椅子の位置、バッドの高さの調節ができる	J-02 移乗動作		○
	□Ⅲ-10.14.5 かつぎ法（足抱え）が実施できる	<input type="checkbox"/> 患者の介助量を確認できる	J-02 移乗動作		◇
		<input type="checkbox"/> 患者と自分の適切な位置関係・姿勢でスタートポジションをとることができる			◇
		<input type="checkbox"/> かつぎ法（手置き）を実施しながら移乗することができる			◇
	□Ⅲ-10.14.6 チェックポイントに沿って最終確認ができる	<input type="checkbox"/> 患者の状態を確認できる	J-02 移乗動作		☆
		<input type="checkbox"/> 適切な介助であったか確認できる			☆
		<input type="checkbox"/> 合併症・弊害について配慮がされていたか確認できる			☆
□Ⅲ-10.15 移乗動作 （坐骨把持法）	□Ⅲ-10.15.1 実施目的について理解している	<input type="checkbox"/> 坐骨把持法を選択する理由について説明できる	J-02 移乗動作		○
	□Ⅲ-10.15.2 利点・弊害・合併症について理解している	<input type="checkbox"/> 坐骨把持法の利点について説明できる	J-02 移乗動作		○
		<input type="checkbox"/> 坐骨把持法によって起こりうる合併症・弊害を2つ以上挙げられる			○

大項目	中項目	小項目	リンク・備考	回答	レベル
	□Ⅲ-10.15.3 注意点・禁忌などについて理解している	□坐骨把持法が禁忌となる場合について説明できる	J-02 移乗動作		○
	□Ⅲ-10.15.4 環境設定への配慮について理解している	□坐骨把持法を行う前に適切な車椅子の位置、ベッドの高さの調節ができる	J-02 移乗動作		○
	□Ⅲ-10.15.5 坐骨把持法が実施できる	□患者の介助量を確認できる	J-02 移乗動作		◇
		□患者と自分の適切な位置関係・姿勢でスタートポジションをとることができる			◇
		□坐骨把持法を実施しながら移乗することができる			◇
	□Ⅲ-10.15.6 チェックポイントに沿って最終確認ができる	□患者の状態を確認できる	J-02 移乗動作		☆
		□適切な介助であったか確認できる			☆
		□合併症・弊害について配慮がされていたか確認できる			☆
□Ⅲ-10.16 移乗動作 (2人介助法)	□Ⅲ-10.16.1 実施目的について理解している	□2人介助法を選択する理由について説明できる	J-02 移乗動作 完全2 P190		○
	□Ⅲ-10.16.2 利点・弊害・合併症について理解している	□2人介助法の利点について説明できる	J-02 移乗動作 完全2 P190		○
		□2人介助法によって起こりうる合併症・弊害を2つ以上挙げられる			○
	□Ⅲ-10.16.3 注意点・禁忌などについて理解している	□2人介助法が禁忌となる場合について説明できる	J-02 移乗動作 完全2 P190		○
	□Ⅲ-10.16.4 環境設定への配慮について理解している	□2人介助法を行う前に適切な車椅子の位置、ベッドの高さの調節ができる	J-02 移乗動作 完全2 P190		○
	□Ⅲ-10.16.5 2人介助法が実施できる	□患者の介助量を確認できる	J-02 移乗動作 完全2 P190		◇
		□患者と自分達の適切な位置関係・姿勢でスタートポジションをとることができる			◇
		□2人介助法を実施しながら移乗することができる			◇
	□Ⅲ-10.16.6 チェックポイントに沿って最終確認ができる	□患者の状態を確認できる	J-02 移乗動作		☆
		□適切な介助であったか確認できる			☆
		□合併症・弊害について配慮がされていたか確認できる			☆

大項目	中項目	小項目	リンク・備考	回答	レベル
□Ⅲ-10.17 車椅子姿勢調整 (後方介助法)	□Ⅲ-10.17.1 実施目的について 理解している	□後方介助法を選択する理由について説明できる	K-05 実技入門 J-02 移乗動作		○
	□Ⅲ-10.17.2 利点・弊害・合併 症について理解し ている	□後方介助法の利点について説明できる	K-05 実技入門 J-02 移乗動作		○
		□後方介助法によって起こりうる合併症・弊害を 2つ以上挙げられる			○
	□Ⅲ-10.17.3 注意点・禁忌など について理解して いる	□後方介助法が禁忌となる場合について説明でき る	K-05 実技入門 J-02 移乗動作		○
	□Ⅲ-10.17.4 環境設定への配慮 について理解して いる	□後方介助法を行う前に適切な車椅子の設定につ いて説明できる	K-05 実技入門 J-02 移乗動作		○
	□Ⅲ-10.17.5 後方介助法が実施 できる	□患者の介助量を確認できる	K-05 実技入門 J-02 移乗動作		◇
		□患者と自分達の適切な位置関係・姿勢でスター トポジションをとることができる			◇
		□後方介助法を実施して車椅子上での姿勢を直す ことができる			◇
	□Ⅲ-10.17.6 チェックポイント に沿って最終確認 ができる	□患者の状態を確認できる	K-05 実技入門 J-02 移乗動作		☆
		□適切な介助であったか確認できる			☆
□合併症・弊害について配慮がされていたか確認 できる				☆	
□Ⅲ-10.18 車椅子姿勢調整 (前方介助法)	□Ⅲ-10.18.1 実施目的について 理解している	□前方介助法を選択する理由について説明できる	J-02 移乗動作		○
	□Ⅲ-10.18.2 利点・弊害・合併 症について理解し ている	□前方介助法の利点について説明できる	J-02 移乗動作		○
		□前方介助法によって起こりうる合併症・弊害を 2つ以上挙げられる			○
	□Ⅲ-10.18.3 注意点・禁忌など について理解して いる	□前方介助法が禁忌となる場合について説明でき る	J-02 移乗動作		○
	□Ⅲ-10.18.4 環境設定への配慮 について理解して いる	□前方介助法を行う前に適切な車椅子の設定につ いて説明できる	J-02 移乗動作		○
	□Ⅲ-10.18.5 前方介助法が実施 できる	□患者の介助量を確認できる	J-02 移乗動作		◇
□患者と自分達の適切な位置関係・姿勢を準備で きる				◇	

大項目	中項目	小項目	リンク・備考	回答	レベル
		<input type="checkbox"/> 前方介助法を実施して車椅子上での姿勢を直すことができる			◇
	□Ⅲ-10.18.6 チェックポイントに沿って最終確認ができる	<input type="checkbox"/> 患者の状態を確認できる	J-02 移乗動作		☆
		<input type="checkbox"/> 適切な介助であったか確認できる			☆
		<input type="checkbox"/> 合併症・弊害について配慮がされていたか確認できる			☆
□Ⅲ-10.19 リフトなどの機器を用いた移乗	□Ⅲ-10.19.1 実施目的について理解している	<input type="checkbox"/> 機器を選択する理由について説明できる	K-05 実技入門 脳ガイド P207		○
	□Ⅲ-10.19.2 利点・弊害・合併症について理解している	<input type="checkbox"/> リフト等の機器を用いる利点について説明できる	K-05 実技入門		○
		<input type="checkbox"/> リフト等の機器を用いることによって起こりうる合併症・弊害を2つ以上挙げられる			○
	□Ⅲ-10.19.3 注意点・禁忌などについて理解している	<input type="checkbox"/> リフト等の機器の使用が禁忌となる場合について説明できる	K-05 実技入門		○
	□Ⅲ-10.19.4 環境設定への配慮について理解している	<input type="checkbox"/> 必要な準備・設定・配慮について説明できる	K-05 実技入門		○
	□Ⅲ-10.19.5 機器を使用した離床が実施できる	<input type="checkbox"/> リフト等の機器を使用して車椅子への移乗ができる	K-05 実技入門		◇
	□Ⅲ-10.19.6 チェックポイントに沿って最終確認ができる	<input type="checkbox"/> 患者の状態を確認できる	K-05 実技入門		☆
		<input type="checkbox"/> 適切な介助であったか確認できる			☆
		<input type="checkbox"/> 合併症・弊害について配慮がされていたか確認できる			☆

大項目	中項目	小項目	確認印
／ 19	／ 114	／ 209	

中項目の点数はP153に転記して下さい